寅壱が日常使い可能なワーキングウェアブランド「TORA」を今春から開始 ～初年度売上高は卸売りベースで7000万円を計画～

創業58年を迎えるトビ服などのワーキングユニフォームで名高い老舗アパレルの寅壱（本社・岡山県倉敷市児島）がデイリーユースなワーキングカジュアルブランド「TORA（トラ）」の2017年3月 から発売します。
「TATAKAU OTOKO NO TAMENO WORKWEAR（戦う男のためのワークウェア）」をコンセプトに掲げ、オンタイム・オフタイムでも着用できるクオリティーを求めて開発しました。カジュアルウェアの中には、ジーンズやワークパンツ、カバーオールジャケットなどワークウェアを起源とする物が多く存在します。そこでカジュアルウェアをもう一度ワークウェアとして再構築しました。現場での激しい作業でも傷みにくい耐久性、街着としても対応できるスタイリッシュなシルエットと快適な気心地を追求するためのストレッチ素材の採用など、工夫を凝らしました。
売り場でも目立ちやすく、寅壱らしく「虎柄」を彷彿とさせる「黄色×黒」をキーカラーに選び、売り場POPやブランド板に採用しました。セットアップで32パターン、セパレートで16パターンの合計48パターンのコーディネイトが可能になる型数を展開します。
販路と取引形態は既存のワークショップ200店舗への卸売りで、また初年度売上高は２万点で7000万円（卸売りベース）を計画しています。これを中期的には卸売り先を300～400店に、売上高を4万～6万点で1億5000万～2億円（卸売りベース）まで拡大したいと考えています。
現在、ワーキングウェア業界におけるカジュアルウェアの中心価格帯は2900円とされていますが、この「TORA」ブランドでは業界に新風を巻き起こすべく、ジャケット6900円、パンツ5900円という高付加価値高価格商品を提案します。

【お問い合わせ先】
株式会社 寅壱
営業部 宮本 豊
岡山県倉敷市児島下の町１丁目１１－３２
TEL（０８６）４７３－０５４９
FAX（０８６）４７３－０６６９

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com